

たつおか

外 號

發行人 北沢 小太郎
編輯人 櫻田 滋
印刷所 龍丘印刷株式會社
發所 龍丘村公民館

麥栽培管理について

龍丘地区農業改良事務所
龍丘村農事研究会

麥の栽培管理については毎年毎年研究して行くのですが、いつまで経っても一年性で又今年も同じのお五の様に、統制徹底後自由市場進出の際にそんなお五の様な事を居られませんか、出来る丈生産費を安くして反収量を多くしなければお五の経済が成立しない。
これが爲には栽培管理の合理化が必要だ。左記の様に重点事項を作りましたので之を参考に於て栽培管理の合理化を図つて増収に努力下さい。

水田裏作麥耕種改善重点事項

事項	改善の要点	實 施 要 綱
品種	適品種の選択	1、大麥 信交五号、備前早生、虎の尾、会系四号 2、小麥 農林六八号、備前早生、伊賀後、オレゴン
播種期	適期播種	1、一〇月三日中心 2、右の期間中秋播種型のもの早播すること
播種量	適量播種	適期播種の出来た場合 大麥四〇五升、小麥三〇四升
整地	整地播の勵行	排水良好地域は整地播を行う 濕地田に於ける排水溝の設置
排水	完全排水の實施	1、堆肥は少くとも完熟堆肥〇〇〇施用の 2、窒素肥料の偏重を防ぎ磷酸加里肥料の施用 3、収量別施肥基準例参考
肥料	自給肥料の増進 堆肥の増進 堆肥の偏重 堆肥の偏重 堆肥の偏重 堆肥の偏重	1、堆肥は少くとも完熟堆肥〇〇〇施用の 2、窒素肥料の偏重を防ぎ磷酸加里肥料の施用 3、収量別施肥基準例参考 4、追肥は年内一回早春より早目に終る 5、酸性化学肥料の施用をさけて中性又は鹽基性肥料の使用
踏 庄	踏庄の勵行	第一回 一二月下旬 第二回 二月上旬 左記標準に行ふ
土入れ	土入れの勵行	第一回 草丈 三、四寸位の時厚さ 二、三寸分 第二回 草丈 五、六寸 三、五分 第三回 草丈 一尺 五、七分 第四回 草丈 一尺五寸 七、一寸
中耕除草	中耕の勵行	1、不整地播に於て切返しを行ひ、防草排水に努める 2、中耕は土入れ前出来る丈深く行ふ 3、除草は早目に行ふ事
收穫	適期刈取り	1、子實を指頭にて押し潰し乳汁の出ない様に 2、晩刈は特に脱粒品質劣化減少等するから適期刈取り
病虫害	病虫害の撲滅	1、子實を指頭にて押し潰し乳汁の出ない様に 2、晩刈は特に脱粒品質劣化減少等するから適期刈取り

畑作麥耕種改善事項

事項	改善の要点	實 施 要 綱
品種	適品種の選択	1、大麥 会系四六号、信交五号 2、小麥 農林六九号、六七号、二七号
播種期	適期播種	1、一〇月二、五、八日中心 2、慣行を改め畑麥を先に播種する様にすること
肥料	自給肥料の増進 堆肥の増進 堆肥の偏重 堆肥の偏重 堆肥の偏重	1、堆肥は少くとも完熟堆肥〇〇〇施用の 2、窒素肥料の偏重を防ぎ磷酸加里肥料の施用 3、収量別施肥基準例参考 4、追肥は年内一回、早春より二、三回早目に分る
踏 庄	踏庄の勵行	第一回 一、二月上旬 第二回 二月中旬 第三回 三月上旬 懸念なる土壌は更に回数を増し丁寧にすること
土入れ	土入れの勵行	左記標準に行ふ 第一回 草丈三、四寸位 厚さ 二、三寸分 第二回 草丈五、六寸位 三、五分 第三回 草丈一尺位 五、七分 第四回 草丈一尺五寸位 七、一寸 移植麥は特に回数を増やす
中耕除草	中耕の勵行	1、中耕は土入れ前に出来る丈深く行ふ 2、除草は必ず行ふ
收穫	適期刈取り	1、子實を指頭にて押し潰し乳汁の出ない様に 2、晩刈は特に脱粒品質劣化減少等するから注意すること
病虫害	病虫害の撲滅	1、子實を指頭にて押し潰し乳汁の出ない様に 2、晩刈は特に脱粒品質劣化減少等するから注意すること

麥施肥基準設定について

龍丘地区農業改良事務所
龍丘村農事研究会

肥料の自由販賣となつて大いに都合は良くなったが、最近各種肥料が出た爲病害や肥料による害等が多くなり、反収が減少した。これは均衡のとれない施肥量を施用した結果長期間にわたつた結果である。
幸い昨年より三要素の必要性が叫ばれ出したが、ここに合理的施肥を目標に反収別施肥量の標準を作りましたので、これを参考に於て肥料設計を立てて戴きたい。

麥施肥基準例

一、例一 洪積層砂壤土		二、例二 洪積層砂壤土	
肥料名	反収目標 三石六斗	肥料名	反収目標 三石六斗
堆肥	100%	堆肥	100%
石灰	10%	石灰	10%
硫酸加里	10%	硫酸加里	10%
過磷酸	10%	過磷酸	10%
硫酸	10%	硫酸	10%
計	110%	計	110%
備考	N=16% P=0.21% K=0.4%	備考	N=16% P=0.21% K=0.4%

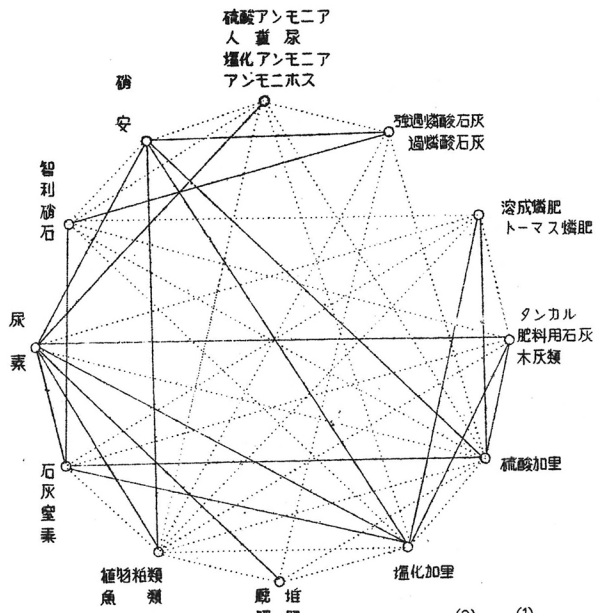
中性肥料の場合 (その二)

一、反収目標 三石六斗		二、反収目標 二石八斗	
肥料名	反収目標 三石六斗	肥料名	反収目標 二石八斗
堆肥	100%	堆肥	100%
石灰	10%	石灰	10%
硫酸加里	10%	硫酸加里	10%
過磷酸	10%	過磷酸	10%
硫酸	10%	硫酸	10%
計	110%	計	110%
備考	N=16% P=0.21% K=0.4%	備考	N=16% P=0.21% K=0.4%

中性肥料の場合 (その一)

一、反収目標 三石六斗		二、反収目標 二石八斗	
肥料名	反収目標 三石六斗	肥料名	反収目標 二石八斗
堆肥	100%	堆肥	100%
石灰	10%	石灰	10%
硫酸加里	10%	硫酸加里	10%
過磷酸	10%	過磷酸	10%
硫酸	10%	硫酸	10%
計	110%	計	110%
備考	N=16% P=0.21% K=0.4%	備考	N=16% P=0.21% K=0.4%

肥料配合可否図



(1)印は
相互に配合して可
(2) 印は
配合して直ちに使用は可
なるも長く放置しては不
可
(3) 線を以つて連結のない
のは配合不可
(4) 化成肥料や固形肥料は
硫酸や過磷酸石灰に準
ずれば良し

二、反収目標 三石二斗

肥料名	反収目標 三石二斗	肥料名	反収目標 三石二斗
堆肥	100%	堆肥	100%
石灰	10%	石灰	10%
硫酸加里	10%	硫酸加里	10%
過磷酸	10%	過磷酸	10%
硫酸	10%	硫酸	10%
計	110%	計	110%
備考	N=16% P=0.21% K=0.4%	備考	N=16% P=0.21% K=0.4%

三、反収目標 二石八斗

肥料名	反収目標 二石八斗	肥料名	反収目標 二石八斗
堆肥	100%	堆肥	100%
石灰	10%	石灰	10%
硫酸加里	10%	硫酸加里	10%
過磷酸	10%	過磷酸	10%
硫酸	10%	硫酸	10%
計	110%	計	110%
備考	N=16% P=0.21% K=0.4%	備考	N=16% P=0.21% K=0.4%

中性肥料の場合 (その三)

一、反収目標 三石六斗以上		二、反収目標 三石二斗以上の地域	
肥料名	反収目標 三石六斗以上	肥料名	反収目標 三石二斗以上の地域
堆肥	100%	堆肥	100%
石灰	10%	石灰	10%
硫酸加里	10%	硫酸加里	10%
過磷酸	10%	過磷酸	10%
硫酸	10%	硫酸	10%
計	110%	計	110%
備考	N=16% P=0.21% K=0.4%	備考	N=16% P=0.21% K=0.4%

三、反収 二石八斗以上

肥料名	反収目標 二石八斗以上	肥料名	反収目標 二石八斗以上
堆肥	100%	堆肥	100%
石灰	10%	石灰	10%
硫酸加里	10%	硫酸加里	10%
過磷酸	10%	過磷酸	10%
硫酸	10%	硫酸	10%
計	110%	計	110%
備考	N=16% P=0.21% K=0.4%	備考	N=16% P=0.21% K=0.4%

